

「輸入禁止品に関する農林水産大臣の輸入許可手続実施要綱」
 (平成10年3月30日付け10農産第2441号農産園芸局長通達)の一部改正
 新旧対照表

下線部は改正箇所

改 正 後			現 行		
別表3（第6の2 関係） 植物防疫所の管轄地域 〔横浜植物防疫所管内〕（略） 〔名古屋植物防疫所管内〕			別表3（第6の2 関係） 植物防疫所の管轄地域 〔横浜植物防疫所管内〕（略） 〔名古屋植物防疫所管内〕		
都道府県	地域	担当植物防疫所	都道府県	地域	担当植物防疫所
愛知	全域	豊橋出張所 (削除) (削除) 南部出張所 名古屋本所	愛知	全域	豊橋出張所 蒲郡出張所 衣浦出張所 (新設) 名古屋本所
岐阜	(略)	(略)	岐阜	(略)	(略)
長野	(略)	(略)	長野	(略)	(略)
三重	(略)	(略)	三重	(略)	(略)
富山	(略)	(略)	富山	(略)	(略)
石川	(略)	(略)	石川	(略)	(略)
福井	(略)	(略)	福井	(略)	(略)
静岡	(略)	(略)	静岡	(略)	(略)
〔神戸植物防疫所管内〕（略）			〔神戸植物防疫所管内〕（略）		
〔門司植物防疫所管内〕（略）			〔門司植物防疫所管内〕（略）		
〔那覇植物防疫事務所管内〕（略）			〔那覇植物防疫事務所管内〕（略）		
別表8（第7の1 関係） 指定微生物株保存機関の一覧表			別表8（第7の1 関係） 指定微生物株保存機関の一覧表		
指 定 微 生 物 株 保 存 機 関 名	保存菌株番号に付される記号	所 在 地	指 定 微 生 物 株 保 存 機 関 名	保存菌株番号に付される記号	所 在 地

独立行政法人 農業生物資源研究所遺伝資源センター (NIAS)	MAFF	茨城県つくば市観音台2-1-1
独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構		
中央農業総合研究センター (NARC)	MAFF	茨城県つくば市観音台3-1-1
畜産草地研究所 (NILGS)	MAFF	茨城県つくば市池の台2
畜産草地研究所那須研究拠点 (NILGS)	MAFF	栃木県那須塩原市千本松768
果樹研究所 (NIFTS)	MAFF	茨城県つくば市藤本2-1
野菜茶業研究所 (NIVTS)	MAFF	三重県津市安濃町大字草生360
食品総合研究所 (NFRJ)	MAFF	茨城県つくば市観音台2-1-12
独立行政法人 農業環境技術研究所農業環境インベントリーセンター (NIAES)	MAFF	茨城県つくば市観音台3-1-3
独立行政法人 森林総合研究所企画部 (FFPRI) (削除)	FFPRI (削除)	茨城県つくば市松の里1 (削除)
独立行政法人 製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター (NBRC)	NBRC FERM P- NITE BP- RD	千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8
独立行政法人 理化学研究所バイオリソースセンター (JCM)	JCM	茨城県つくば市高野台3-1-1
国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部 (NIHS)	TSY	東京都世田谷区上用賀1-18-1
国立大学法人 北海道大学大学院農学研究院応用生命科学部門 分子生命科学分野応用菌学研究室 (AHU)	AHU	北海道札幌市北区北9条西9丁目
国立大学法人 群馬大学医学部薬剤耐性菌実験施設 (IMRG)	IMRG	群馬県前橋市昭和町3-39-22
国立大学法人 千葉大学真菌医学研究センター (MMRC)	IFM	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
国立大学法人 東京大学大学院農学生命科学研究科 (ATU)	ATU	東京都文京区弥生1-1-1
国立大学法人 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 病原微生物資源室 (IID)	IID	東京都港区白金台4-6-1
東京農業大学応用生物科学部菌株保存室 (NRIC)	NRIC	東京都世田谷区桜丘1-1-1
国立大学法人 岐阜大学大学院医学系研究科再生分子統御学講 座病原体制御学分野 (GTC)	GTC	岐阜県岐阜市柳戸1-1
独立行政法人 酒類総合研究所 (NRIB)	RIB	広島県東広島市鏡山3-7-1
国立大学法人 大阪大学大学院工学研究科 (OUT)	OUT	大阪府吹田市宇山田丘2-1
国立大学法人 大阪大学微生物病研究所感染症国際研究センタ ー病原微生物資源室 (RIMD)	RIMD	大阪府吹田市宇山田丘3-1
国立大学法人 広島大学大学院先端物質科学研究科 (HUT)	HUT	広島県東広島市鏡山1-3-1

注) 指定微生物株保存機関名の末尾の () は機関略号。

別表9 (第19の3関係)

独立行政法人 農業生物資源研究所遺伝資源センター (NIAS)	MAFF	茨城県つくば市観音台2-1-1
独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構		
中央農業総合研究センター (NARC)	MAFF	茨城県つくば市観音台3-1-1
畜産草地研究所 (NILGS)	MAFF	茨城県つくば市池の台2
畜産草地研究所那須研究拠点 (NILGS)	MAFF	栃木県那須塩原市千本松768
果樹研究所 (NIFTS)	MAFF	茨城県つくば市藤本2-1
野菜茶業研究所 (NIVTS)	MAFF	三重県津市安濃町大字草生360
食品総合研究所 (NFRJ)	MAFF	茨城県つくば市観音台2-1-12
独立行政法人 農業環境技術研究所農業環境インベントリーセンター (NIAES)	MAFF	茨城県つくば市観音台3-1-3
独立行政法人 森林総合研究所企画部 (FFPRI)	FFPRI	茨城県つくば市松の里1
独立行政法人 産業技術総合研究所つくばセンター中央第6事 業所特許生物寄託センター (IPOD)	FERM	茨城県つくば市東1-1-1
独立行政法人 製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセン ター (DOB)	NBRC (新設) (新設) (新設)	千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8
独立行政法人 理化学研究所筑波研究所バイオリソースセンタ ー (JCM)	JCM	埼玉県和光市広沢2-1
国立医薬品食品衛生研究所衛生微生物部 (NIHS)	TSY	東京都世田谷区上用賀1-18-1
国立大学法人 北海道大学大学院農学研究院応用生命科学部門 分子生命科学分野応用菌学研究室 (AHU)	AHU	北海道札幌市北区北9条西9丁目
国立大学法人 群馬大学医学部薬剤耐性菌実験施設 (IMRG)	IMRG	群馬県前橋市昭和町3-39-22
国立大学法人 千葉大学真菌医学研究センター (MMRC)	IFM	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
国立大学法人 東京大学大学院農学生命科学研究科 (ATU)	ATU	東京都文京区弥生1-1-1
国立大学法人 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 病原微生物資源室 (IID)	IID	東京都港区白金台4-6-1
東京農業大学応用生物科学部菌株保存室 (NRIC)	NRIC	東京都世田谷区桜丘1-1-1
国立大学法人 岐阜大学大学院医学系研究科再生分子統御学講 座病原体制御学分野 (GTC)	GTC	岐阜県岐阜市柳戸1-1
独立行政法人 酒類総合研究所 (NRIB)	RIB	広島県東広島市鏡山3-7-1
国立大学法人 大阪大学大学院工学研究科 (OUT)	OUT	大阪府吹田市宇山田丘2-1
国立大学法人 大阪大学微生物病研究所感染症国際研究センタ ー病原微生物資源室 (RIMD)	RIMD	大阪府吹田市宇山田丘3-1
国立大学法人 広島大学大学院先端物質科学研究科 (HUT)	HUT	広島県東広島市鏡山1-3-1

注) 指定微生物株保存機関名の末尾の () は機関略号。

別表9 (第19の3関係)

遺伝資源に対する検査の方法

区分	輸入禁止植物の種類	試験研究等の過程で生成された植物の部分	対象検疫有害動植物	検査場所	検査すべき数量	検査方法	摘要
規則別表1の2に掲げる植物（規則別表1の2に掲げる地域において栽培されたものを除く）	しょうが、ばれいしょ等の生塊茎等の地下部及びいんげんまめ、テオシント、とうもろこし、トマト、ばれいしょ等の種子	生塊茎等の地下部・茎葉	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>ジャガイモや</u> <u>せいもウイロ</u> <u>イド</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
		種子	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>ジャガイモや</u> <u>せいもウイロ</u> <u>イド</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
	せいようきづた、せいようばくちのき等の生植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	あめりかてまりしもつけ、ガリア・エリプティカ等の生植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	せいようまゆみ、ながばくこ等の生植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
規則別表1の2の6の項、9の項から14の項まで及び6の項に掲げる植物であって栽培地検査を受けることができない遺伝資源研究及び品種特性試験	いんげんまめ、テオシント、とうもろこし、トマト、ばれいしょ等の種子	茎葉等	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>ジャガイモや</u> <u>せいもウイロ</u> <u>イド</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
		種子	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>ジャガイモや</u> <u>せいもウイロ</u> <u>イド</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	

遺伝資源に対する検査の方法

区分	輸入禁止植物の種類	試験研究等の過程で生成された植物の部分	対象検疫有害動植物	検査場所	検査すべき数量	検査方法	摘要
規則別表1の2に掲げる植物（規則別表1の2に掲げる地域において栽培されたものを除く）	しょうが、ばれいしょ等の生塊茎等の地下部及びいんげんまめ、テオシント、とうもろこし、トマト、ばれいしょ等の種子	生塊茎等の地下部・茎葉	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>Potato spindle</u> <u>tuber viroid</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
		種子	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>Potato spindle</u> <u>tuber viroid</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
	せいようきづた、せいようばくちのき等の生植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	あめりかてまりしもつけ、ガリア・エリプティカ等の生植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
	せいようまゆみ、ながばくこ等の生植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
規則別表1の2の6の項、9の項から14の項まで及び6の項に掲げる植物であって栽培地検査を受けることができない遺伝資源研究及び品種特性試験	いんげんまめ、テオシント、とうもろこし、トマト、ばれいしょ等の種子	茎葉等	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>Potato spindle</u> <u>tuber viroid</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
		種子	(略)	(略)	(略)	(略)	
			<u>Potato spindle</u> <u>tuber viroid</u>	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	
			(略)	(略)	(略)	(略)	

用途の種子標本								用途の種子標本								
規則別表 2 に掲げる植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	規則別表 2 に掲げる植物	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
規則別表 2 の 2 に掲げる植物であって同表の基準に適合しないもの	アボカド、しまほおずき等の生植物及びペチュニア属植物の種子	球根、茎葉等	ジャガイモやせいもウイルス <u><i>Columnea latent viroid</i></u> <u><i>Mexican papita viroid</i></u> <u><i>Tomato apical stunt viroid</i></u> <u><i>T o m a t o chlorotic dwarf viroid</i></u>	(略)	(略)	(略)	隔 離 栽培 対 象 植 物 の 場合	規則別表 2 の 2 に掲げる植物であって同表の基準に適合しないもの	アボカド、しまほおずき等の生植物	球根、茎葉等	<u><i>Potato spindle tuber viroid</i></u>	(略)	(略)	(略)	隔 離 栽培 対 象 植 物 の 場合	
			<u><i>Pepino mosaic virus</i></u>	植物防疫所の隔離ほ場における特定検定施設	全量	隔離栽培中に病徴観察及び血清学診断法又は遺伝子診断を実施する。	同上				(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	
			ウイルス等	(略)	(略)	(略)	(略)				ウイルス等	(略)	(略)	(略)	(略)	
			その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)				その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)	
			茎葉等	ジャガイモやせいもウイルス <u><i>Columnea latent viroid</i></u> <u><i>Mexican papita viroid</i></u> <u><i>Tomato apical stunt viroid</i></u> <u><i>T o m a t o chlorotic dwarf viroid</i></u>	(略)	(略)	(略)				隔 離 栽培 対 象 外 の 植 物 の 場合	<u><i>Potato spindle tuber viroid</i></u>	(略)	(略)	(略)	隔 離 栽培 対 象 外 の 植 物 の 場合

		<u>Pepino mosaic virus</u>	許可を受けた施設及び植物防疫所検定室	全量	栽培中に病徴観察及び血清学診断法又は遺伝子診断を実施する。	同上
		その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)
組織培養体・茎頂等	ジャガイモや せいもウイロ イド <u>Columnnea latent viroid</u> <u>Mexican papita viroid</u> <u>Tomato apical stunt viroid</u> <u>T o m a t o chlorotic dwarf viroid</u>		(略)	(略)	(略)	
		<u>Pepino mosaic virus</u>	許可を受けた施設及び植物防疫所検定室	全量	栽培中に病徴観察及び血清学診断法又は遺伝子診断を実施する。	
		その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	
種子	ジャガイモや せいもウイロ イド	許可を受けた施設及び植物防疫所検定室	(略)	(略)	(略)	
	その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)	

		(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)
		その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)
組織培養体・茎頂等	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	
	その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)	
種子	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	(新設)	
	その他の検疫有害動植物	(略)	(略)	(略)	(略)	

別表10（第19の3関係）試験種子の検査の方法

1

栽培中の植物に対する検査方法

対象植物	対象検査有害動植物	検査時期	着眼すべき病徴	摘要
えんどうの種子	(略)	(略)	(略)	(略)
いんげんまめの種子	(略)	(略)	(略)	
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	(略)	(略)	(略)	
テオシントの種子 とうもろこしの種子	(略)	(略)	(略)	
とうもろこしの種子	(略)	(略)	(略)	
そらまめの種子	(略)	(略)	(略)	
ひらまめ（レンズマメ）の種子	(略)	(略)	(略)	
トマトの種子	ジャガイモやせ いもウイロイド	(略)	(略)	
ばれいしょの種子	ジャガイモやせ いもウイロイド	(略)	(略)	

2

検定室等における検査方法

対象植物	対象検査有害動植物	検査の方法
えんどうの種子	(略)	(略)
いんげんまめの種子	(略)	(略)
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	(略)	(略)
テオシントの種子 とうもろこしの種子	(略)	(略)
とうもろこしの種子	(略)	(略)
そらまめの種子	(略)	(略)
ひらまめ（レンズマメ）の種子	(略)	(略)
トマトの種子 ばれいしょの種子	ジャガイモやせいもウイロイド	(略)

注

この表に掲げる検査は、1の栽培地における検査において病徴が認められたものについて実施するものとする。ただし、トマト及びばれいしょの種子については、病徴の有無に関わらず遺伝子診断法による検定を実施するものとする。

別表10（第19の3関係）試験種子の検査の方法

1

栽培中の植物に対する検査方法

対象植物	対象検疫有害動植物	検査時期	着眼すべき病徴	摘要
えんどうの種子	(略)	(略)	(略)	(略)
いんげんまめの種子	(略)	(略)	(略)	
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	(略)	(略)	(略)	
テオシントの種子 とうもろこしの種子	(略)	(略)	(略)	
とうもろこしの種子	(略)	(略)	(略)	
そらまめの種子	(略)	(略)	(略)	
ひらまめ（レンズマメ）の種子	(略)	(略)	(略)	
トマトの種子	<u>Potato spindle tuber viroid</u>	(略)	(略)	
ばれいしょの種子	<u>Potato spindle tuber viroid</u>	(略)	(略)	

2

検定室等における検査方法

対象植物	対象検疫有害動植物	検査の方法
えんどうの種子	(略)	(略)
いんげんまめの種子	(略)	(略)
すいかの種子 とうがんの種子 メロンの種子	(略)	(略)
テオシントの種子 とうもろこしの種子	(略)	(略)
とうもろこしの種子	(略)	(略)
そらまめの種子	(略)	(略)
ひらまめ（レンズマメ）の種子	(略)	(略)
トマトの種子 ばれいしょの種子	<u>Potato spindle tuber viroid</u>	(略)

注

この表に掲げる検査は、1の栽培地における検査において病徴が認められたものについて実施するものとする。ただし、トマト及びばれいしょの種子については、病徴の有無に関わらず遺伝子診断法による検定を実施するものとする。